

磐田地区退福共だより

磐田地区退職者福祉共済会
磐田市見付 3070-1
エミネンス加茂川A-205
発行責任者 鈴木 秀和

2026年 一緒ならもっとできる



2025年度のスタートは、6月20日に行われた第40回定期総会だった。磐田地区退福共が、1986年（S61年）活動開始して40年を無事に迎えることができた記念総会となった。これまで10名の会長を中心に、役員・会員が力を合わせて築きあげてきた。現在の会員数は、ピーク時の4分の1にまで減少してしまったが、当初からのスローガン「明るく、楽しく、元気よく」を守り続けてきた。取り巻く社会

つながる心、
健康と安心を支える
広がるやさしさ
一年に



情勢、生活環境も大きく変わり、会の置かれている環境も変化してきた。しかし、私たちが目的とする生き甲斐ある生活を営むための活動は変わらない。
2026年、令和8年の新春にあたり、この磐田地区退福共に集う会員皆さんと一緒に、今年の干支「午（うま）」にあやかっ、常に前進し、後ろを振り返らず前に進む、夢に向かって突き進むそんな一年にしていきたい。



新年のごあいさつ

新年によせて

新たな歳に更なる出会いを

磐田地区退職者福祉共済会
会 長 鈴木 秀和



磐田地区退職者福祉共済会が発足して41回目の新年を迎えました。発足当時は定年退職年齢がまだ

55歳であり、その方は当年96歳を超えられました。60歳加入の方であれば100歳超えであり長寿のお祝いを申し上げます。人として生涯の豊かさは、どれだけ「出会った」かによって彩られるものではないでしょうか。

幼き時代の友、競い合い、語り合った友、心ときめいた出会い。数多くの出会いの中には悔やむ出会いもあったかもしれませんが、今となればそれも思い出、今年はどんな出会いがあるのでしょうか。時は有限、今年も人生に「彩」と面倒がらず、より多くの出会いを求めて当会の活動に奮って参加してください。役員一同頑張って運営していきます。

2026年は「丙午（ひのえ・うま）」の年です。「丙（ひのえ）」は、あたたかい太陽のような明るさや元気を表し、「午（うま）」は、前に進む力強さや行動力のしるしとされています。

この年は、新しいことに一歩踏み出すのによい年、これまで続けてきたことを大切に、さらに前進する年と言われています。昔には「丙午（ひのえ・うま）は気が強い年」という言い伝えもありましたが、これは今では迷信とされています。

2026年が、皆さまにとって明るく元気で、こころあたたまる一年になりますよう願っています。楽しく元気に歩んでいきましょう。

2026年皆さまと共に

歩数と健康とご縁を重ねて

静岡県労働金庫磐田支店
支店長 鈴木 知洋



新春のお慶びを申し上げます。皆さまにおかれましては、穏やかに新しい年をお迎えのことと存じます。

昨年は退福共40周年記念グラウンドゴルフ大会で6位入賞という輝かしい成績を偶然にも収めるなど、皆さまとの交流を深められた素晴らしい一年となり、改めまして温かくお付き合いをいただいた皆さまには心より感謝を申し上げます次第です。

昨今、世界的な潮流としてAIやデジタル技術の話題が尽きず、「人間の仕事はどうなるのか」といった議論も盛んではありますが、私ども労金にとって一番大切なのは、やはり顔を合わせて交わすご挨拶や、ちょっとした世間話の温かさだと改めて感じます。

さて、最近はスマートフォンで「歩数」を管理する方が増えています。私も数年前から計数していますが、数字が伸びない日は「今日は机の周りをぐるぐる回って稼ごうか」などと、妙な達成意欲のようなものが芽生えていることにも気づきます。皆さまの中にも「昔は万歩計を腰につけていたなあ」と懐かしく思われる方がいらっしゃるのではないのでしょうか。時代は変わっても、健康を気遣う気持ちは変わらないものですね。

本年も、皆さまの暮らしに寄り添い、安心してご利用いただける「最も身近な金融機関」であり続けるよう努めてまいります。お金の心配事や相談等がございましたら、世間話のついでにお気軽に支店へお立ち寄りいただければ幸いです。

2026年が皆さまにとって、健康で笑顔あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

退福共 40 周年記念

グラウンドゴルフ大会

2025 年 10 月 20 日
磐田市中心公園

10 月 19 日夜からの降雨で大会の開催が危ぶまれましたが、雨は朝方には止み、若干の水溜まりは有りましたが、少しだけコースを変更して何とか予定通り実施できました。

この様な天候不安な中でしたが、地区労福協・藤崎会長、ろうきん磐田支店・鈴木支店長、疋田副支店長と来賓の皆さん

をはじめ多くの会員皆さんに参加していただき大変盛り上がった大会となりました。

プレーは、皆さん真剣な中にもホールインワンが出るたび歓声が上がり、各チーム和気あいあいと終始和やかな大会となりました。

皆さんのご協力、誠にありがとうございました。
(馬淵逸雄)

【 結 果 】

男 性				女 性			
入賞	氏名	打数	H1	氏名	打数	H1	
優勝	久保田 好博	59	3	大津 友子	67	3	
2 位	金原 和義	65	3	鈴木 京子	73	1	
3 位	右島 康弘	72	2	鈴木 光代	74	2	
4 位	藤田 常吉	72	2	岩田 清子	75	0	
5 位	服部 茂夫	73	2	安井 きよ子	76	2	
6 位	鈴木 知洋	76	1	前田 美代子	77	0	



充実の信州旅行

染葉 隆夫

私にとっていつも未知の場所へと誘ってくれる退福共の旅行。今回の松本、長野も数十年前に一度行っただけ、戸倉上山田温泉は初めてとあって楽しみに参加しました。

松本城の天守閣は立派で見栄えがありました。天守閣への階段は、急だったと記憶していたので登らず公園を散策しました。わずかに五つしかない国宝の城にふさわしいものでした。

戸倉上山田温泉の圓山荘は、川沿いの立派なホテルでした。美味しい料理を食べ、宴会では恒例のカラオケ、促されてまた上手くもない歌を披露しました。今回はとても上手な女性が二曲歌って大いに盛り上がりました。大浴場もすばらしく、客室では、私はトイレが近いので入り口近くの布団で寝ました。浅い眠りから、朝、目を覚ますと、同室の三人は見当たらず朝風呂に行ったのでしょう。朝食の時間もありません、私は朝風呂を諦めました。

二日目は、長野の名刹善光寺で

した。ここでも国宝本堂の巨大で緻密な木造建造物、そして重文の山門も素晴らしく圧倒されました。地下の壁伝いに通る暗黒の通路も、まだ記憶にあり今回は遠慮しました。昼食の後、近くの仲見世で割引券をもらっていたので、土産も一カ所でそろえることができました。

思い出してみても、大いに見聞を広めた充実した旅となりました。企画・運営に携わっていただいた役員のみなさまに感謝するばかりです。



善光寺山門にて

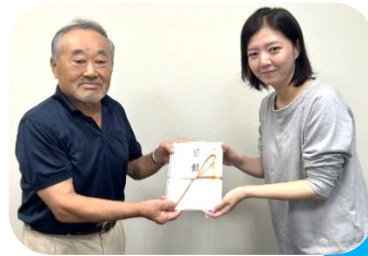
こども食堂支援スタート

2025 年度より新しい取り組みとして、地域の子どもたちを応援する「こども食堂支援」をはじめた。

具体的には、静岡県退福協からの助成金寄付、食材や物資の提供、広報や情報の共有化など、できるところから進めていくこととした。

初年度の 2025 年は、磐田地区労福協が定期的に支援している磐田市内のこども食堂のうち4カ所に、10月 17 日に助成金寄付（15,000 円/1 カ所）を行った。この活動が、来年以降も継続的に実施できるよう皆さんからの温かなご支援・ご協力をお願いしたい。

（川隅克己）



あいうえお+プロジェクト
はらぺこ食堂



こども食堂～もぐもぐキッズカフェ～



竜洋こども食堂



こどもカフェ リリオ



【豆知識】「こども食堂」とは

こども食堂は、地域の子どもたちが安心して過ごせる「居場所」です。家庭の事情に関係なく、子どもたちが温かい食事を囲みながら、地域の大人や仲間と触れ合うことができる場として全国各地で広がってきました。そこには「子どもを一人にしない」「地域全体で子どもを見守る」という願いが込められています。現在、磐田市内にあるこども食堂は、地域や各ボランティア団体などに支えられながら運営されています。

2026 年 1 月～3 月の主な行事

- ◆ 労福協・退福共グラウンドゴルフ交流大会 ※ 同封の参加募集用紙をご確認ください
2月14日（土） 9時～（8時30分集合） 磐田市西貝交流センターグラウンド
申込締切：1月23日（金）
- ◆ 退福共早春ツアー『古都鎌倉散策』 ※ 同封の参加募集用紙をご確認ください
3月4日（水） 磐田駅南口 8時出発
申込締切：2月3日（火）
- ◆ 木下大サーカス磐田公演 自由席前売入場席券販売（磐田・袋井地区労福協扱い）
3月7日（土）～6月8日（月） 前売券申込締切 2月13日（金）
通常前売 大人4,000円 → 3,000円 子ども2,000円 → 1,500円
※ 労福協（退福共）事務所まで問合せください

千秋万歳

明けましておめでとうございます。2026 年第 1 号の「退福共だより」です。記事のフォント(文字)サイズもより読みやすくするためこれまでより 1 ポイント大きくしました。紙面をより身近なものとするため「皆さんの声」を載せたいと思います。長くて短くても構いません。どしどしお寄せください。また「退福共だより」の感想もお聞かせください。

